



県議会議員

こんにちは！千田みつ子です

2016年10月

発行：千田美津子事務所

水沢区字久田62

電話：24-2021

高橋ちづ子衆議院議員・岩渕友参議院議員が

台風10号被害の岩泉町などを訪問



上の写真は、左から伊達岩泉町長、林崎町議、高橋ちづ子衆院議員、岩渕友参院議員、斉藤信県議、高田一郎県議、千田美津子県議

9月2日、台風10号による甚大な被害をこうむった岩泉町、久慈市、宮古市を日本共産党の高橋ちづ子衆議院議員、岩渕友参議院議員と3名の日本共産党県議団が訪問。

久慈市では遠藤譲一市長、岩泉町では伊達勝身町長、そして宮古市では山本正徳市長から被災の状況をお聞きするとともに懇談しました。

東日本大震災を越える

被害となった…岩泉町長

岩泉町の伊達町長は、「避難勧告はいつも自分の目で確かめてから出していたが、今回は避難勧告も指示も出さず犠牲者を出してしまった。」「災害弱者と言われる方々が犠牲と

なり残念でならない。町政の有史以来最大の災害だ。」と語りました。また、「道路がいたるところでズタズタになり、東日本大震災を越える大きな被害となった。激甚災害等、国・県の支援をお願いしたい」と高橋ちづ子議員などに要請しました。

復興が進み、これからという時の台風被害に皆落胆している……

久慈市の遠藤市長は、「久慈川が溢れるなんて記憶がない。復興が進みこれからという時だった。商店街も厨房施設も泥水に浸かってしまい、皆元気を失くしている。」と、肩を落としていました。

これに対し、高橋ちづ子議員は、「最大限の支援が出来るよう、国会議員団と県会議員団が力合わせて頑張ります。」と語り、市長を激励しました。



久慈市長等を見舞い、被害状況をお聞きしました。

日本共産党奥州市委員会が見舞金とコメを岩泉町へ！

10月6日、奥州市委員会は、台風10号で甚大な被害を被った岩泉町を訪れ、市委員会に寄せられた見舞金とおコメを届けました。

この日は、今野裕文市委員長、千田美津子県議、千葉敦市議など5名が参加。日本共産党の林崎岩泉町議の案内で被害状況も見てまわりました。

また、町の社会福祉協議会を訪ね、佐々木泰二会長から、ボランティアの活動状況などをお聞きしました。

佐々木会長は、「この間約8千人のボランティアが来てくれたが、社会福祉協議会の職員は5人しかおらず、県内社会福祉協議会の応援を得て運営できた。」「寒くなる前に一定の支援をする必要があり、平日のボランティアをお願ひしたい」と述べました。



小本川には大量の流木が流れ着き、川の水が溢れ周囲の住宅地を襲いました